



1-2 浸水対策の推進

台風や大雨等による浸水被害を少なくするための取組を進めます。

■ 施策の展開内容

市街地での浸水被害を解消するため、計画的な雨水幹線などの整備を進めます。

さらに、開発事業者への雨水流出抑制施設（※1）設置の指導などにより、浸水対策の普及を図ります。

（※1）雨水流出抑制施設

調整池、浸透ますなどの、雨水を貯めたり地下に浸透させたりすることで、大量の雨水を一時に流さないための施設

■ 現状と課題

- 近年、全国各地で豪雨などによる水害が頻発し、甚大な被害が発生しています。浸水被害対策として、計画的に雨水排水施設の整備を進めるとともに、既存施設の適切な維持管理を行う必要があります。

■ 主な取組

雨水幹線などの整備

- 市街地での浸水被害を軽減するため、計画的な雨水排水施設の整備を進めます。
- 既存の雨水排水施設の機能を確保するため、適切に維持管理していきます。

浸水対策の普及

- 雨水流出を抑制するため、開発事業者や建築事業者に対し調整池や浸透ます等の雨水流出抑制施設の設置指導を行うとともに、住宅への雨水貯留タンクの設置を推進します。

■ 施策指標

指標名	現況値	目標値	備考
浸水対策達成率	67% (R2)	74%	整備完了面積／事業 計画面積

■ 施策の満足度・不満度に関する指標（現況値は令和元年の市民アンケート結果を記載）

【浸水対策の推進】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 84.1%

指標名	現況値	目標値	備考
満足している人の割合（市全体）	38.7%	59%	「満足」「やや満足」と回答した人の割合
不満を感じている人の割合	我孫子地区	7.3%	5.8%以下 「不満」「やや不満」と回答した人の割合
	天王台地区	9.7%	
	湖北地区	9.9%	
	新木地区	5.9%	
	布佐地区	6.7%	